



宮城県宮城第一高等学校 生物部

宮城県仙台市青葉区八幡一丁目6番2号

ヤドカリ腸内のマイクロプラスチックと クモ糸から環境保全を考える



生物の魅力・環境保全について、発信しています

女川湾で海洋生物の生態について調べてきました。海底に沈んだマイクロプラスチックが、底生動物に摂取されているのかを調べました。ヤドカリの腸内容を東北大学の顕微赤外分光装置で分析した結果、マイクロプラスチックが検出されました。

生物由来の素材で、プラスチック素材の代わりできないだろうか。ジョロウグモの飼育条件等を工夫し、測定を繰り返し行いました。最適な条件で、ジョロウグモの牽引糸は、市販品に匹敵する強度をもつことが確かめられました。

海洋生態系の保全と持続可能な社会の実現につなげたいと活動を続けています。